



つむぐ



校長室より

令和8年3月

桜の開花の便りが待ち遠しい季節となりました。

本校では、3月5日に高等部普通科第44回、ビジネス・ライフ科第9回、3月12日に小・中学部第47回卒業証書授与式を行いました。卒業生を送り出した後の学校は寂しくなりましたが、在校生は次の学年への進級に向けて、新年度の抱負を考える学習を行っていました。

3月19日の修了式では、代表の児童生徒が、今年度頑張ったことやできるようになったことを発表しました。最初は難しかったことが、できるようになって嬉しかったという発表があり、様々なことに挑戦し、あきらめないで頑張ることの大切さを学んでいました。友達の発表を聞き、次年度はどのようなことを頑張りたいかを考える機会となりました。

令和7年度も、子どもたちのたくさんの成長を、地域の皆様や保護者の方に支えていただき、充実した教育活動ができましたことに心より感謝申し上げます。

1年間ありがとうございました。

高等部 卒業証書授与式

3月5日(木)

3年間の学びを積み重ねて、心も体も大きく成長した姿を在校生が見守りました。

卒業生にはこれまでに身に付けた対応力を基礎にして、「自分らしさ」を大切に、自分を支えてくれる人への感謝の気持ちを忘れず、自信をもって頑張るって欲しいと思います。

卒業生がお世話になった関係の方々から、たくさんのお祝いメッセージをいただきました。暖かいお言葉をありがとうございました。



在校生代表による送辞



卒業生代表による答辞

＜コミュニティ・スクール＞～地域と連携した教育活動～

紅茶委員会

ビジネス・ライフ科 フードサービス

3月6日(金)

ビジネス・ライフ科フードサービスの生徒が、全校児童生徒から集めた作品を編集して、吉田茶園さんの商品のパッケージデザインを考えています。その授業にデザインの専門家をお招きして、デザインのポイントについて教えていただきました。

全校児童生徒の作品を組み合わせ、素敵なパッケージデザインになるよう、話し合い活動で意見を出し合いました。



吉田茶園さん、デザイナーさんと一緒にデザイン検討の様子

小・中学部 卒業証書授与式

3月12日(木)

在校生代表からの「送辞」では、わからないことを優しく教えてくれたことや、困った時に相談にのってくれたことへの感謝の気持ちを卒業生に贈りました。卒業生からの「答辞」では、卒業生が小学部や中学部の生活を振り返り、支えてくれた周りの方々への感謝の気持ちを発表することができました。



在校生代表による送辞



卒業生代表による答辞